令和6年度 与論中学校グランドデザイン

最南端は最先端

夢実現を目指す与論中

【校訓】

自主 創造 誠 協調

体力気力

本校の実態 R6.2

- 家庭学習時間平均91.8分
- 全国学テ 国比96.6(R5)
- R5鹿児島学習定着度調査県比 108.6(現1年), 109.4 (現2年)

【学校教育目標】

未来の創り手となる生徒の夢実現に向けて. 確かな学力と豊かな心を育てる

自主と責任

〔 夢を実現する力、未来を切り拓く力、自ら学ぶ力、「島だち」できるカ 〕

人権同和教育が基盤

【目指す職員像】

- 常に学び続ける職員
- 教育への使命感をもち, 生徒の成長を考え,情熱を 傾け, 実践する職員
- チームとして生徒一人-人を育てる職員
- 保護者や地域に愛され, 信頼される職員

【目指す学校像】

- 生徒と職員が目標をもち、 生き生きと活動する魅力ある 学校
- 生徒が自覚をもって登校 し、自信をもって下校する学校
- 整然と整備され,清潔で美 しい学校
- 保護者や地域に信頼され, 心のよりどころとなる学校

【目指す生徒像】

- 元気な挨拶, 明るい笑顔, 「はい」という返事、自分の 考えを伝えられる生徒
- 目標をもって意欲的に学 習する活力あふれる生徒
- 与論に誇りをもつ生徒
- 自尊感情をもち,仲間を尊 重する活気あふれる生徒

自覚をもって校門に入り 自信をもって校門を出る

【努力点】

確かな学力の育成

能力や個性の伸長を図る 学習指導の充実

(1) 学習指導要領を踏まえた授業 を推進する。

授業充実の3ポイントの実践 「指導の個別化」,「学習の個性化」 推進

- (2) 諸学調査等の課題を分析し, 授業改善に繋げる。
 - ○NRT, 全国学調, 鹿児島学習定 着度調査等の目標値 7割県比110) ○「Web問題等」,「学びの羅針 盤」, 演習問題等の活用
- (3) 中高一貫教育及び小中連携に よる学力向上の取組を推進する。
- (4) 特別支援教育の充実と個の特 性を踏まえた指導に努める。

「主体的・対話的で深い 学び」の学習指導の充実

- (1) 「学習者主体の授業」を推進する。
- 県推進のプロジェクト活用
- 学力向上推進委員会の充実
- (2) 「個別最適な学び」「協働的な 学び」がある授業を推進する。
- (3) 家庭学習の充実を図る。 (発達段階を踏まえた指導)。
- 家庭学習時間の確保 目標120分+自学と質の向上
- 各種検定試験受検の促進 英検・漢検3級取得を目指す
- 週末課題の充実

信頼される学校の創造

キャリア教育の充実 「生きる力」を育成し,将来的

- に「島だち」できる力を育成する。 (2) 連携型中高一貫教育と「ゆんぬ学」
- との体系的な取組を充実させる。 与論高入試レポートの全校体制の推進
- (3) 日々の学級経営, 教科経営等で キャリア教育を継続的に実施する。

教育環境の整備・充実

- (1) 提要での校則等の見直しを図る。
- (2) 清掃指導を徹底し環境美化に努める。
- (3) 特別支援学級等を整備する。
 - 整理整頓「そろえる」の実践 ○ 生徒の環境意識の高揚
- (4) 業務改善の推進と意識化を図る。 定時退校日の徹底と予備時数活用

教職員の資質向上

- 「確かな学力」を身に付けさせ るための職員研修を充実させる。
- (2) 服務規律の厳正確保を意識付け る研修を充実させる。
- (3) ローテーション道徳を推進する。

4 家庭や地域社会との連携

(1) 責任を果たし、信頼される学校 づくりに努める。

学校運営協議会への移行周知(R7)

- (2) PTA活動の魅力化と活性化に 努める。
- (3) 地域部活動の推進と連携を図る。

豊かな心・健康な体の育成

主体性と責任感を高める 生徒指導の充実

- (1) 豊かな心,主体性,責任感を 持つ生徒を育てる。
 - 生徒会活動の推進(校則見直し)
- (2) 命と健康を主軸に誠の心,思 いやりのある心を育成する。
- (3) 新規不登校を生まない, 広げな い取組と寄り添う指導に努める。
- (4) 「気づき, 考え, 行動する」生徒 を育成する。

保健指導と安全指導の充実

- (1) 生命を大切にする保健・安全 指導を徹底する。
- 行事,全校朝会等での講話や 保健の授業や学級での指導の充実 (性教育, SOS, LGBTQ等)
- 配膳指導,「弁当の日」の実践
- 感染症・熱中症対策の意識啓 発及び指導の充実
- (2) 保健体育, 部活動等で体力気 力の向上を図る。
- (3) 交通・水難事故等を防止する。

人権同和教育の推進

- (1) 自他を尊重し、たくましく生 きる力を身に付けさせる。
- (2) 人権同和教育推進に関する校 内研修を充実させる。道徳の充実
- ○「なくそう差別」や 「いじめ対 策必携」等を活用した研修と指導 の実践